

## 安全データシート

作成日：2022年5月6日

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名	リノリウム リセッター（リノリウム用中性剥離剤）
会社名	有限会社ディックビルシステム
住 所	大阪市平野区西脇1-3-15
担当部門	ネイチャーログ事業部
電話番号	06-6769-4555（代） F A X 番号 06-6769-4556
メールアドレス	naturelog@dic-s.com
緊急連絡先	080-3009-3400

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

GHS分類（主成分の情報）

急性毒性(経口)	: 区分4
急性毒性(経皮)	: 区分4
急性毒性(吸入)	: 区分4
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分2

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：飲み込むと有害なおそれ（経口）、皮膚に接触すると有害なおそれ（経皮）、吸入すると有毒なおそれ（吸入）、刺激、強い眼刺激あり。

## 注意書き

【安全対策】・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
- ・ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗いうがいをする事。
- ・環境への放出を避けること。

【救急処置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

- ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理して吐かせないこと。
- ・眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・ばく露又はその懸念がある場合：医師の診断を受けること。

【保 管】・直射日光を避け、容器を密閉して換気の良い冷暗所に施錠して保管すること。

【廃 棄】・内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託すること。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 水系混合物  
 成分情報 : 非公開  
 CAS No : 非公開  
 官報公示番号 : 非公開  
 安衛法、名称通知 : 非該当  
 PTR法 : 非該当

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移す。呼吸しやすい姿勢で休ませる。必要に応じ医師の診断を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨てる。触れた部分を水で流しながら洗浄し、必要に応じ医師の診断を受ける。  
 目に入った場合 : 多量の水で眼球の隅々まで水が行き渡るように、15分以上流水洗浄後、必要に応じ医師の診断を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 口内を良く水洗した後、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 水、粉末、炭酸ガス、泡（耐アルコール）  
 消火方法 : 液槽に蓋をして周囲の設備等に散水して冷却する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。又、消火作業時には必ず保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 保護具類を着用、液が付着しないよう注意し、屋内の場合は換気を十分行う。  
 環境に対する注意事項 : 漏洩した液はできる限り回収し、排水、土壌等を汚染しないよう注意する。  
 除去方法 : 他に触れぬようウエス等に吸収させ回収し、措置後は拭取って清掃する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 技術的対策 ; 労働安全衛生法等の法規に準拠し、作業時には保護具類を着用する。  
 注意事項 ; 液が皮膚に触れぬよう、蒸気を吸入しないよう注意する。  
 ; 保護具に関しては、暴露防止及び保護措置の項参照。  
 保管 : 適切な保管条件 ; 直射日光、火気、酸化物を避けた冷暗所に保管する。  
 ; 安全な容器包装材料 ; ステンレス、ポリエチレン、ガラス、テフロン容器が適する。

### 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。  
 許容濃度 ACGIH (2010) : 設定されていない。  
 ; 日本産業衛生学会 (2010) : 設定されていない。  
 設備対策 : 局所排気装置、全体換気装置を設置し、取扱い場所に洗顔等、洗浄のための設備を設ける。  
 保護具 : 呼吸器用の保護具 ; 有機ガス用防毒マスク  
 ; 手の保護具 ; ゴム手袋  
 ; 目の保護 ; ゴーグル等  
 ; 皮膚及び身体の保護 ; 必要に応じゴム前掛け、ゴム長靴

### 9. 物理及び化学的性質

物理的状态 : 透明液体  
 ; 色 : 無色  
 ; 臭気 : 微臭  
 ; pH : 中性  
 ; 溶解性 : 水に一部溶解  
 ; 沸点 : 約 100°C  
 ; 融点 : —  
 ; 比重 : 1.05 (20/20°C)  
 ; 引火点 : なし  
 ; 粘度 : 12 mPa・s (20°C)

## 1 0. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常条件では安定  
 危険有害反応可能性 : 強酸化剤、硫酸との高温下で激しく分解する。  
 避けるべき条件 : 燃焼  
 危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素など

## 1 1. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口ラット 区分4 LD50 1,610 mg / kg  
 経皮ウサギ 区分4 LC50 2,000 mg / kg  
 吸入ラット 区分4 LC50 >4,178 mg / l
- 皮膚腐食性・刺激性 : 区分2 皮膚への刺激性がある。  
 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 区分2  
 呼吸器感作性／皮膚感作性 : 分類できない  
 生殖細胞変異原性 (変異原性) : 区分外  
 発がん性 : 区分外  
 生殖毒性 : 分類できない  
 特定標的臓器毒性・単回暴露 : 分類できない  
 特定標的臓器毒性・反復暴露 : 分類できない  
 吸引性呼吸器有害性 : 情報なし

## 1 2. 環境影響情報

- 生態毒性 : 環境急性・慢性有害性 区分外  
 残留性・分解性 : 好氣的分解性良好  
 生体蓄積性 : 情報なし  
 土壤中の移動性 : 情報なし  
 オゾン層への有害性 : モントリオール議定書にリストアップされていない

## 1 3. 廃棄上の注意

- 廃棄の方法については関係法令に従って適切に処理を行う。  
 多量の場合 : 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者にマニフェスト (産業廃棄物管理票) を交付して処理を委託する。  
 少量の場合 : 希薄な水溶液にして、活性汚泥処理するか、多量の水で希釈し、処理する。

## 1 4. 輸送上の注意

- 国際規制 : 該当しない  
 国内規制 : 該当しない  
 特別安全対策 : 運搬に際しては容器の漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。又、輸送中は 40℃以下に保つようにし、直射日光を避ける。  
 緊急時応急措置指針番号 : 該当しない

## 1 5. 適用法令

- 水質汚濁防止法 : 排出基準を定める環境省令  
 廃棄物処理法 : 廃油  
 海洋汚染防止法 : 施行別表第 1 有害液体物質 Y 類

## 1 6. その他の情報

本 SDS は必ずしもすべての情報が明記されているものではなく、又、保証をなすものではありませんので、作業の際には注意事項を厳守の上、適切なお取扱いをお願い致します。